

保育おおさか

平成20年10月1日 第398号

大阪府社会福祉協議会・保育部会
(大阪府保育協議会)

☎ 06-6762-9001 Fax 06-6768-2426

社会全体で支え合う「未来への投資」

一次世代育成支援の基本的考え方—

厚労省社会保障審議会・少子化対策特別部会

厚生労働省の社会保障審議会・少子化対策特別部会は「一次世代育成支援のための新たな制度体系の設計に向けた基本的考え方」を発表（5月20日、その後中断されていますが、9月5日に再開され、保育3団体（全国保育協議会、日本保育協会、全国私立保育園連盟）へのヒアリングが行われました。これまでの概要は次の通りです。

認可保育所を拡充し「量」の拡大めざす

5月20日に発表された「基本的考え方」では、次世代育成支援が「未来への投資」であるとの意義付け、効果的な財政支援、社会全体で重層的に支え合う仕組みが重要であると強調しています。

また「質」の確保を伴う「量」の拡充を目指す必要性があるが、そのためには認可保育所の拡充を基本に多様な主体参入が必要としています。

保育サービス提供の仕組みについては、対人社会サービスとしての公的性格や特性を踏まえた新

しい保育メカニズムを基本に、新しい仕組みの検討を求めています。

さらに、少子化の流れを変えるため、子育て支援サービスの拡充と同時に、父親も母親ともに子育ての役割を果たし得る働き方の見直しが必要と指摘しています。

この「基本的考え方」を推進するためには多くの関係者の意見を聞くとともに、国民的議論を喚起し、社会的資源の投入についての合意を得る必要があるとしています。（詳細は厚生労働省ホームページを参照）

財政投入の実現・保育現場の課題改善を要望

—全国保育協議会

9月5日の保育団体へのヒアリングでは全国保育協議会から以下のような意見が表明されました。

- ① すべての子どもを対象にする「基本的考え方」への支持を基本とする。
- ② （実現にあたっては）国の大幅な財政投入が必要である。
- ③ 保育は子どもの発達保

障のセーフティネットである。

④ 保育制度への市場原理導入等に反対する。

⑤ 子ども主体の保育の質と量の整備が必要。

⑥ 保育の環境の質的改善が不可欠。

⑦ 後期行動計画の実効ある実現のためには財政投入が必要である。

また意見書に基づき、財政投入の実現や保育現場が抱えている課題、特に配置基準の見直しや保育士の労働条件の改善など現実即した制度体系の検討が要望されました。（意見書は全国保育協議会ホームページに掲載）

少子化対策特別部会には事業者（保育関連サービス提供者）の意見を直接聞く場が用意されていないことを考慮、特別部会に連動して「一次世代育成支援のための新たな制度体系の設計に関する保育事業者検討会」を設置、関係者の意見を反映させる場が設けられ、計3回開催の予定です。

12月中には今後の方向性（基本的な制度の枠組みの大筋）が決まる模様です。



夏バテ。9月初旬に書いています。（読まれる頃は、もう秋、そろそろ暑さも忘れるころ）

今年も異常な天候、集中豪雨と落雷で電車が何度も不通になったり、光化学スモッグが多発したり、熱帯夜が続いたり、体がついていけません。江戸時代には夏バテ防止に甘酒を飲んだそうです。私は甘くない方の酒を試みるのですが、つい飲み過ぎて、さらにバテる、いつこうに効果はありません。「保育園をたずねて」の取材でお会いした園長先生の勧めで自家製梅ジュースを飲むようになり、祭りや運動会の準備で特に疲れた時など重宝しています。

園児たちは夏バテ知らずですが、怖いのは熱中症です。運動会の練習は園庭と講堂を併用し、水分補給を充分するよう心がけています。もう一つの心配は先生の頑張り過ぎ。時々ブレイキをかけていますが、先生がバテては心配する日々です。

（編集委員 J・H）

認定こども園の抜本改革、待機児童ゼロ作戦の推進など

―子育てを支える社会実現へ安心プラン 21年度予算で1262億円概算要求

政府は7月29日付で高齢者政策、子育て支援など「社会保障の機能強化のための緊急対策」5つの安心プラン」を策定し公表しました。同プランは「この国に生まれてよかった」と思える国づくりを進めるため、今求められている5つの課題に対し、緊急に講ずべき対策と実施プロセスについてまとめられたものです。このなかで子育て支援に関する分野について紹介いたします。

子育て支援は「未来を担う『子どもたち』を守り育てる社会」を理念にまとめられています。その内容は「保育サービス等の子育てを支える社会的基盤の整備」と「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)」の実現」が2本柱。

- ① 保育サービスなどの子育てを支える社会的基盤の整備
 - ① 認定こども園の抜本的な改革：「こども交付金」を新たに創設し、国・地方による幼稚園・保育所の枠組みを超えた総合的な財政支援を検討(21年度要求)。
 - ② 認定こども園の制度改正に向けた検討(今年度中に結論を得る)。
 - ③ 新待機児童ゼロ作戦の推進：待機児童が多い地域(首都圏、近畿圏、沖縄など)を中心とした保育所及び分園の緊急整備(21年度要求)。
 - ④ 家庭的保育(保育ママ)の大幅な拡充。延長保育の充実、病児・病後児保育の充実(21年度要求)。
 - ⑤ 育児不安を抱える家庭などすべての家庭への支援：一時預かり事業
- ② 子どもの拡充(21年度要求)
 - ① 子どもの一人ひとりの子育て支援をコーディネートする支援員養成。障害児・発達障害児支援の充実。
 - ② 兄弟姉妹のいる家庭などへの支援：保育料軽減の検討(保育料軽減措置の一層の拡大・今年度末までに対応を検討)。
 - ③ 育児・介護休業法などの見直しの検討。兄弟姉妹の同じ保育所への優先入所(今年度実施)。
 - ④ 包括的な次世代育成支援の枠組みの構築：税制改正の動向を踏まえ、包括的な次世代育成支援の枠組みを検討。保育サービスの規制改革(利用者の立場に立つて検討し、年内に結論)。
 - ⑤ 仕事と生活の調和の実現
- ③ 「カエル・ジャパン」

キャンペーンの推進(21年度要求)
 ② 仕事と生活の調和推進
 アドバイザー要請支援(21年度要求)
 ③ 育児・介護休業法の見直しの検討(育児期の短時間勤務制度の強化など)
 「5つの安心プラン」では新たに「認可保育所の設置等を促進するための沖縄特別対策」や「子ども一人ひとりの子育て支援をコーディネートする支援員の養成」などが項目に立てられています。新待機児童ゼロ作戦や少子化対策特別部会の「包括的な次世代育成支援の枠組みの構築に向けた基本的考え方」(1面掲載)、20年度予算に計上されているものを整理したものとなっています。

8月26日に厚生労働省から財務省に提出された平成21年度予算概算要求で「重点課題推進枠」が設けられ、「5つの安心プラン」の実現に向けた経費が含まれています。既存事業と併せて「5つの安心プラン」に関わる厚生労働省関連予算として3890億円が計上

されています。
 このうち、「未来を担う『子どもたち』を守り育てる社会」実現のため、待機児童解消に向け保育所の受け入れ児童数の拡大や認定こども園の設置促進のための経費として1262億円が予算要求されました。

【5つの安心プラン】
 ① 高齢者対策Ⅱ 高齢者が活力を持って安心して暮らせる社会
 ② 医療強化Ⅱ 健康に心配があれば誰もが医療を受けられる社会
 ③ 子育て支援Ⅱ 未来を担う「子どもたち」を守り育てる社会
 ④ 非正規労働行政改革Ⅱ 派遣やパートなどで働く者が将来に希望を持てる社会
 ⑤ 厚生労働行政改革Ⅱ 厚生労働行政に対する信頼の回復

● 地域貢献事業推進委員会 ●

今年度、モデル事業実施へ 想定事例集の作成も

今年度、地域貢献事業推進委員会では、「保育園における地域貢献事業」のモデル事業の実施を計画しています。

このモデル事業は同委員会が検討されている「地域貢献事業」について複数園でモデル的に実施、事業を推進していくうえの問題や課題を拾い出し、どのようなツールや情報が必要かなどを検証するのが目的です。

また、地域貢献事業の本格実施に向け参考資料となるよう、モデル事業の事例をもとに「地域貢献事業の実施」に

モデル事業実施の準備を進めてもらっています。ぜひ、モデル事業の実施にご協力ください。

暮らせる社会
 ② 医療強化Ⅱ 健康に心配があれば誰もが医療を受けられる社会
 ③ 子育て支援Ⅱ 未来を担う「子どもたち」を守り育てる社会
 ④ 非正規労働行政改革Ⅱ 派遣やパートなどで働く者が将来に希望を持てる社会
 ⑤ 厚生労働行政改革Ⅱ 厚生労働行政に対する信頼の回復

茨木市 天王保育園

温水プールで水泳指導、辛抱心鍛える
職員は「人に優しく、自分に厳しく」
の精神で

天王保育園は阪急南茨木駅からほど近い場所にあります、定員は150人。昭和55年の創立です。

保育目標は「たくましく、すこやかな子ども」創造力のある、こころ豊かな子ども▽素直で思いやりのある子どもです。特別保育では、施設に付属の年中泳げる温水プールで、2歳児から5歳児まで週1回水泳指導。3月には卒園児水泳大会があります。

海藻茂雄園長先生は「たくましい子どもを育



力を合わせて組体操

てるには、やりぬく気もちと辛抱強い心を鍛えることが大事。それは様々な行事や遊びの中で培われます」と話され、「秋の運動会の組体操では皆と力を合わせることで、一人では味わえない喜びや友だちをつくる力が育ちます」とも。保育園を訪ねたとき、園庭では鉄棒、マット、跳び箱の指導の最中でした。

園児たちの個々の力を見極めながら、運動能力をうまくまとめる力（調整力）が身につくようにと熱心に指導されています。園児たちの表情は明るく、楽しそうに集中して取り組んでいました。保育園の理念として、人と人の関係を重視する「ヒューマン・リレーションズ」が職員の皆さんのポリシーです。特に園長先生は幕末の志士たちに影響を与えた佐藤一斎の名言「春風を以て人に接し、秋霜を以て自ら蕭む」



(編集委員
M・H)

を引用、「人に優しく、自分に厳しく」の精神で「福祉の心」を大切に、利用者優先を実践している」と話されました。

来春には耐震強度を高めるため建設中の新しい園舎が完成します。生まれ変わる保育園を園児たちは、胸をわくわくさせて待っています。

保育園を

たずねて

366



みのり保育園は法泉寺保育園の分園として平成13年に開園、定員30人の保育園です。箕面市の南北を走る新御堂筋から西へ入ったところ、近くに箕面市民病院があります。

園児は0歳児から3歳児まで、少人数の園というところもあり、アットホームな雰囲気です。

保育方針は「ありがとう」と素直に言

える明るく豊かな心を持つ子。

◎集団生活の中で、強制的で自主性のある子。

◎のびのびと自己表現でき、積極的に経験を広げる子。

◎よく聞き、よく見、理解と創造のできる子。

◎自然に親しみ、健康的で活動的な子。

日々の生活体験で自己の自信を確実に増やし成長へ繋げるとともに、個々の性格・成長の違いを大切に受け止め、同年齢、異年齢、様々な人たちのふれあいによって、日々健やかな生活が送れるように、毎日の基本的な生活が楽しくできるように、また、子どもたちが自分でできる喜びを味わえるように手助けしています。

園庭は0・1歳児用、2・3歳児用があります。野菜や花の栽培を行い、その成長と収穫の喜びを味わい「食」への理解を深めています。

箕面市 みのり保育園

少人数のアットホームな雰囲気
ミニコンサート参加など地域交流も

近くに田園風景が残る環境の中、よく散歩に出かけ、春には近所のれんげ畑で遊んだりもします。地域交流では近くのライフプラザで開かれるミニコンサートに参加したり、本園の法泉寺保育園の4・5歳児の園児と交流することも楽しみにしています。

(編集委員M・H)



玄関には木製の汽車



大東市 氷野 保育園

自然に親しむ工夫を凝らす
協調と助け合いの心育てる菜園活動

「明るく健康な子」「心の豊かな子」「友達と仲良く遊べる子」をモットーに昨年、設立30周年を迎えた定員90人の保育園です。

市街地ですが、近くには小学校や神社、公園、図書館があり、よく散歩に出かけます。また、市内では有数の広さの運動場があり、その周囲に植樹、お花畑やサツマイモ畑を中心に菜園もあります。自然に親しみやすい環境を整えるための工夫が凝らされています。



手紙で祖父母へ「感謝」を伝える

近年、食育が叫ばれていますが、園では早くから菜園を通じ四季の移ろいや食への関心を育んでいます。園児たちによる収穫、ワラを利用した焼き芋作りなどのクッキングでは協同作業と助け合いの精神を養っています。設備面では調理室の充実を図り、毎年、保健所の検査において優秀な施設とされています。

四季を感じることは日本の伝統的な行事を身近にします。協調と助け合いはお年寄りや両親への感謝の気持ちを育てることに繋がります。

家庭的な雰囲気の中で、毎日楽しく、子どもの満足する笑顔を見ることができるよう保育を心掛けておられます。

こどもの笑顔、目の輝きは宝物です。この笑顔、目の輝きが一つでも多く見られるように、環境を整え、いろいろな経験を通し、その経験を通して



(編集委員 J・H)



保育園を
たずねて 367



ウッドデッキ風の外廊下

園もあり、四季折々の自然も満喫できます。自然に親しむことや物を大切にすることが徹底されています。雨水を貯め、野菜や花の栽培に

めだかや温かな布製の南瓜の置物、お月さんの絵本、優しい雰囲気のカフェカーテン：季節感

いつぱいの玄関が迎ええてくれました。

平成16年、枚方市ではじめて民間に移管され、家庭や地域とのつながりを大切にしていく保育園です。

採光や風通しが良く、ウッドデッキ風の長い外廊下は、様々な場面で子どもたちを楽しませる空間になっているようです。少し足をのびせば枚方八景の1つである牧野公園もあり、四季折々の自然も満喫できます。自然に親しむことや物を大切にすることが徹底されています。雨水を貯め、野菜や花の栽培に

徹底される「自然に親しむ心」
雨水貯め、野菜などの栽培に利用

枚方市 宇山ひかりの子保育園



職員考案!! の遊具

利用するなど、日々の保育の中で実践されています。

園庭には、職員たちが考案したロッククライミングや木の遊具があり、園児たちがのびのびと遊んでいる姿が印象的でした。

(編集委員 K・T)





様々な魚に興味津々

保育園から歩いて10分余りの所に小さな漁港があります。日曜日には青空朝市が賑やかに開かれ、港からさらに10分ほどの浜では、漁業組合青年部の人たちが水・日・祝日に地引網体験を観光の目玉に活動を展開されています。

漁協の厚意で毎年6月初めに地引網体験をさせてもらいます。体験日間は図鑑を取り出し魚調べに余念がありません。当日は3・4・5歳児が網を引きます。網にかかった魚を砂浜に設置してある浅くて大きな水槽に移してもらい実際に触って観察。エイ・フカ・タイ・タコ・メアカフグ・小魚など多種多様な魚が跳ねたりうごめいたりしています。

初めのうちこそ魚がピクツと動くだけで悲鳴をあげますが、3分もすればもう平気! 「あーすみはいた、まっくら」「うわあタコがぐるぐるまきついてくる」「フカもたせてー」と元気な声が飛び交います。楽しく観察したあと魚を園に持ち帰



「西信達保育所」—泉南市

シリーズ 食育

食育につながる環境教育
食の大切さ語りかける

り、午後から「いのちをつなぐ」をテーマに子どもたちの目の前で魚を捌きます。捌くのはタコとフカ、給食先生の腕の見せどころ。

まずはタコ。「タコの口はどこにあると思う?」「これは墨袋、これが破れると真っ黒になるから

話を弾みます。グラグラ沸いたお湯の中にタコを入れる時には子どもたちの興味は最高潮に達します。真つすぐだった足がクルクルになり、タコが赤い色に変わっていくのですから。

次にフカを捌きます。ワクワクした気もちのままそのようすに興味深げに見ている子どもたちですが、見る見る表情が強



張ってきます。まな板はフカから出る血で真っ赤。「かわいそう...」。ポツリポツリ呟きます。子どもたちが目の前の血だらけの魚を見て「魚も生きています」と再確認する瞬間です。

保育士が子どもたちに「私たち人間はいのちをいただいて生きている」食べ物や粗末にしてはいけないのだと語りかけます。少し難しい話ですが、それぞれの子どもは自分なりに感じているようです。

昨年、環境コーディネー

●お知らせ●

先月号にご報告したと

おり「保育所保育指針勉強会」企画による保育所保育指針研修会(保育部会・保育士会共催)を10月、11月に計3回、開催いたします。各回とも同じ内容となります。

本研修会は、指針改定に伴い「保育課程と指導計画の違い」「保育課程の捉え方および作成の仕方」について学ぶことを

ターの先生から「地域の海を守る意義」を学び、「環境教育は食育につながる」ことも教えられました。海の環境がよくなれば魚が元気に育つ。元気に育った魚は再び私たちの元にかえり私たちの血となり肉となる。まさに食育そのものです。

この日、子どもたちは地引き網を楽しみ、また海が元気になるように浜のゴミを拾い、草を抜き、ヒラメの稚魚を放流しました。食にまつわる偽装・事故が絶えない昨今、地産地消を大切にしなければ



ばならないのではないのでしょうか。そのためにも、今始まったこの取り組みを大切にしていきたいと考えています。

(西信達保育園 H・S)

保育所保育指針研修会の開催

目的にしています。

●日程

平成20年10月27日(月)

平成20年11月10日(月)

平成20年11月25日(火)

※全日程とも同じ内容です

のでご都合のよい日程をお選びください。

●時間:全日程とも13時00分~17時00分

●開催会場:大阪社会福祉指導センター5階ホー

ル

●対象者:リーダー・主任保育士に準ずる者

●定員:全日程とも200名

●講師:大方美香氏(大阪総合保育大学・児童保育学部長)

●参加費:3,000円

詳細・申込方法等につきましては、別途FAXで各園に送付済みの研修会案内をご覧ください。

ブロックだより

北大阪

披露宴でフランス料理を出されたら

ーテーブルマナー研修会

北大阪ブロック会のテーブルマナー研修会が8月29日、大阪・中之島のリーガロイヤルホテルで開かれました。参加者には比

較的若い方が多いこともあり、結婚披露宴出席を想定したマナーをテーマにフランス料理の講習となりました。

北大阪ブロック会の亀井信昭会長の挨拶に続き、スライドを見ながら、同ホテルの講師による基本から応用までのテーブルマナーを学びました。会場に足を踏み入れた



基本から応用まで

当初は広い会場と厳肅な雰囲気、皆さん少し緊張気味でしたが、ひと通りの講習が終わり会食を

始める頃になると緊張もほぐれ、和やかな雰囲気の中に日々の多忙な保育への新たな活力が満ちてきたようでした。地域に認められる保育園であるためには、保育士が社会人としての常識やマナーを身に付けることも大切。この研修会が利用者に頼りにされる保育士になるための一助になったのではと思われま

(本町保育園T・M)

河内

視点がより具体的に

―改定保育指針学級
東大阪私立保育会

東大阪私立保育会では9月5日、市民会館で研修会を開き、樟蔭東女子短大の瀧川光治准教授を講師に招いて来年度4月施行の「保育指針の改定」について学びました。固

あると強調されました。今回の研修を通じて、今までの保育や子育て支援のあり方が変わるのではなく、重点の置き方、視点がより具体的にになり全体の構成が整理されたという印象を受けました。紙あそびでは、たった3カ所の切り込みで簡単に作れる「紙コブター」を楽しみました。これは、この羽を短くしたらどうなるかと思いませんか？

(編集委員K・M)

「旬」と題して書け！との仰せに、酒席で調子に乗って承諾。喋り過ぎたかな？と反省しきりであるが、致し方無し、自他ともに認める食いしん坊の地のままだ。

4月の忙しい時は何もできないが、小梅のはしりが出ると、和歌山へ走り、10キロ単位で買い、順次梅干し作りに取り掛かります。

6月末の黄色に熟した南高梅が最後で、2種の漬け方に。1つは昔ながらの塩を効かした紅生姜用に、一方は塩分控えめの梅干し用に。土曜日が来ると、園庭の隅に台を作って梅の天日干し。3

「旬」

手を抜けない梅干しづくり

食欲の秋は丹波の黒豆、山芋…

「旨いものは自分で作る」

がモットー

の黒豆は枝豆の中でも最高(八尾の枝豆は夏のころが美味しいですが)、山芋は丹波に出掛け2年物を、新米には岩海苔を取り寄せ自分流の味付けの佃煮を乗つけて。山野の物は天然のキノコ類。信州辺りには各種のキノコがあり、長距離ドライブの楽しみみの1つでもあります。帰りのトラックは一杯で、生の赤カブが30本もあって自分でびっくりもしまし

ば。その赤カブを漬物にするのが難しい。試行錯誤を繰り返して、最近は何とかねらい通りに漬けられるようになりました。もともと料理は大好きで、小学生の頃から勉強より昆布の佃煮、兄弟のおやつを作っていました。30代前半から「旨いものは自分で作る」をモットーに、漬物をはじめ、お手の物の佃煮、40代後半には燻製の独学を始め、ベーコン作りにはまった時期も。

最近組織の仕事で時間的制約があり、その楽しい時間が少ないのが残念です。

(H・N)



講師の瀧川氏

2008年
樟蔭東
保育学専

発行所
大阪市中央区中寺1丁目1-54
大阪府社会福祉協議会
保育部
大阪府保育協議会
TEL (06) 6762-9001
発行人 男 野 治
編集人 永 宮 武

今号から「保育園をたずねて」の掲載を4カ号とし、多くの園に登場願うことになりました。最終面でご好評いただいた「まいりまし」た「あの人この人」に代わり季節の味覚たつぷりの「旬」を連載。ご期待ください。